

中国語

弱点克服講座 @京都・大阪

文法が苦手、読解が不得意、会話が伝わらない…学習者の悩みにピンポイントで応えます！

文法

京都（永井英美）9/7（土）9/14（土） 大阪（緒方賢一）8/24（土）8/31（土）

今回は、長文読解（京都A、B）、離合詞（京都C）、「是～的」構文（京都D）、助動詞（大阪A）、比較（大阪B）、存現文（大阪C）、「把」構文（大阪D）をとりあげます。

読解では、文章を正確に読み取るコツをマスターしていきます。文法と読解はきりはなせません。各回「読解のコツ」はとりいれていきます。

また、文法を正しく理解することで、自分の伝えたいことを正しく伝えることができます。言語は伝達手段ですから、文法はその命といえるでしょう。この機会にみっちり文法をマスターしましょう。



伝わる会話

京都（陳朝朝）8/24（土）8/31（土） 大阪（甘琳樺）9/7（土）9/14（土）

今回は、インバウンド編として、訪日中国人への道案内と災害（地震）発生時の対応を想定した会話練習（京都A B）、中国に旅行にいったときの会話練習（京都C D）、会話が伝わらない根本原因である発音とリズムの習得（大阪A B）、日本人が会話で使えない四字熟語やことわざの練習（大阪C D）と、多彩な内容で講座を用意しました。自分の苦手意識、問題意識、関心にあわせて受講テーマを選んでいただければと思います。



場所・時間		8/24（土）	8/31（土）	9/7（土）	9/14（土）
京都 衣笠キャンパス 孔子学院講義室	1限目 12:30-14:30	伝わる会話A 陳朝朝	伝わる会話C 陳朝朝	文法A 永井英美	文法C 永井英美
	2限目 14:50-16:50	伝わる会話B 陳朝朝	伝わる会話D 陳朝朝	文法B 永井英美	文法D 永井英美
大阪 大阪梅田 キャンパス	1限目 12:30-14:30	文法A 緒方賢一	文法C 緒方賢一	伝わる会話A 甘琳樺	伝わる会話C 甘琳樺
	2限目 14:50-16:50	文法B 緒方賢一	文法D 緒方賢一	伝わる会話B 甘琳樺	伝わる会話D 甘琳樺

申込受付：2019年7月16日（火）正午～8月3日（土）正午

各コマ定員20名（先着順、定員に達し次第受付終了）

**受講
料金**

1コマ2時間
一般：2000円
立命館卒業生・職員：1500円
立命館学生：1000円
立命館以外の学生：1500円
※入金後の返金は致しません。

**申込
方法**

立命館孔子学院HP> 弱点克服講座で内容をご確認のうえ、同ページの「お申込み方法」→「弱点克服講座受講申込フォーム」よりお申し込みください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/confucius/weakpoint/>



お問い合わせは 立命館孔子学院事務局まで

Eメール：koza@st.ritsumei.ac.jp
電話：075-465-8426 FAX：075-465-8429
（火～土10:00-17:00、日、月、祝日休み）

京都（衣笠 孔子学院講義室）

大阪（立命館大阪梅田キャンパス 第7教室）

1限目 12:30-14:30

2限目 14:50-16:50

1限目 12:30-14:30

2限目 14:50-16:50

8/24（土）伝わる会話A
インバウンド編① 道案内
-----陳朝朝先生

日本を訪れる中国人はますます増えています。街中で道をたずねられたとき、もし中国語で答えられたら…でも言葉がなかなか出てこないのが普通です。そんなとき活用できるフレーズや心遣いの会話を学びます。同時に練習を通じて話す力と聞く力をアップさせていきます。

8/24（土）伝わる会話B
インバウンド編② 地震対応
-----陳朝朝先生

大規模な災害が起きたとき、日本語がわからない外国の方が大変困るということが問題になっています。本講座では、地震について中国語で説明するときのフレーズを紹介し、京都にいる中国語圏の人たちに的確な情報と知識が中国語で伝えられるよう練習していきます。

8/24（土）文法A
助動詞-----緒方賢一先生

助動詞は、簡単のようにみえて、「能」「会」「可以」はみな「～できる」であったり、「会」には「できる」のほかにも意味があったりと、結構ややこしかったりします。助動詞の使い分けを例文で学び、長文読解にも役立てるようにしていきます。

8/24（土）文法B
比較-----緒方賢一先生

比較は初級のテキスト、おもに後半に登場する基本的な文型、文法事項です。今回はまず基本パターンをしっかり和習得し、さらに応用編として「～のほうがより好きだ」「ひとつ余分に買う」など、動詞を使ったものも学んでいきます。

8/31（土）伝わる会話C
旅行編① 空港・ホテルにて
-----陳朝朝先生

空港からホテルまでの行き方をたずねたり、タクシーの運転手さんと会話をしたりする場面で頻出するセンテンス、ホテルでチェックインするときによく使うフレーズを学びます。また、会話は聞く力も重要です。「話す」「聞く」をバランスよく練習します。

8/31（土）伝わる会話D
旅行編② レストランにて
-----陳朝朝先生

レストランでの会話を練習します。「中華八大菜系」、中華料理の味や文化についても紹介します。実際にレストランを想定してペアの会話練習も取り入れられます。実践的な会話を楽しみながら表現力と知識を身につけていきましょう。

8/31（土）文法C
存現文-----緒方賢一先生

存現文はテキストでは「存在・出現・消失」を表す文だと書いてありますが、「存在って何？」と思いませんか。「我在家（私は家にいる）」は存在ではないのか？ この回では存現文の用例とその特徴をできるだけわかりやすく説明したいと思います。

8/31（土）文法D
「把」構文----緒方賢一先生

「把」構文をはじめて学んだときは、どう使ってよいのか戸惑う方も多はず。何でこんな形に？ 何で目的語が前？ この文は何が言いたいのか？ この構文の特徴を理解するところからはじめ、様々なバリエーションの例文を読み、作文練習、読解練習をしていきます。

9/7（土）文法A
長文読解のコツその1
「幹」と「枝葉」の見分け方ー
「的」を中心に…永井英美先生

「中国語はただ漢字が並んでいるだけに見えて、どこで区切るのかわかりにくい」という声をよく耳にします。この授業ではまず長文中の「幹(みき)」（＝主要部分）と、「枝葉」（＝修飾語など）を区別するコツを身につけます。そして上級者でも間違えやすい「的」を含むフレーズの読解をマスターして、長文への苦手意識を克服し、読解力を高めることをめざします。

9/7（土）文法B
長文読解のコツその2
「地」をマスターし、読解力をさらに向上させる…永井英美先生

「地」も「的」と同じく、文の「幹」と「枝葉」を見分ける際の重要なマークですが、用法は異なり、「的」は名詞を、「地」は動詞・形容詞を修飾します。しかし後者の場合であってもいつも「地」が使われるとは限りません。この講座では例文を解きつつ「的」に続いて「地」をマスターし、同時に「地」なしで直接用言を修飾する場合についても学んで、読解力強化に役立てます。

9/7（土）伝わる会話A
「伝わらない」のはなぜ？ やさしい読みもので身につける正確な発音と自然なリズム-----甘琳禪先生
A--初級～準中級レベル
B--準中級～中級レベル

「伝わる会話」で重要なのは、正確な発音と中国語らしい自然なリズムで話すことです。今回は、中国の小学校で実際に使われているやさしい読み物を使って、まず朗読練習をおこないます。日本人が苦手とする声調の組み合わせを中心に、より自然な中国語に近づけるよう発音・抑揚・リズムを指導していきます。その後、読み物の内容についての受け答えの練習をおこない、会話力を高めることを目指します。AとBでは別々の読みものを使用します。Aでは初級～準中級レベルのもの、Bではそれよりもやや難しい（準中級～中級）レベルのものを用意します。レベルにあわせて選んでください。

9/14（土）文法C
離合詞-----永井英美先生

「離合詞」は質問が多くアンケートでもご要望の高い文法項目です。初級レベルでも使われる「卒業」「結婚」「游泳」などの「動詞」は、準中級以上では「離合詞」に分類されます。この講座ではなるべく多くの「離合詞」の用例を紹介し、その特徴や一般動詞との違い、使い方や訳し方を学びます。ぜひ受講して長文読解や会話にお役立てください。

9/14（土）文法D
「是～的」構文-永井英美先生

「是～的」の構文は、すでに行われた行為について、行われた時間、場所、方式などの情報を具体的に強調して述べる際に用いられる構文で、アンケートなどでもご要望の多い文法事項の一つです。「是～的」の構文は、どんな場合にどのように使うのか。本講座を受講して、その使い方や注意点、また訳し方などをマスターし、会話や読解力のレベルアップをはかりましょう。

9/14（土）伝わる会話C
よく使う四字熟語とことわざーより伝わる会話を目指して
-----甘琳禪先生

今回はCとDに分けて、日本人がとくに苦手を感じる、中国語の四字熟語やことわざを学びます。中国人は日常会話のなかで、ごく自然に四字熟語やことわざを使います。たいてい短い言葉ですが、適当なときに適当なところで使うと、会話表現がより自然で生き生きしたものになります。四字熟語やことわざは故事成語ともいわれるように、由来になる物語があります。授業ではそうした故事も読んでいきます。また、いくつかの例文を通して、暗記ではなく使えるようになることを目標に練習していきます。 ※C、Dどちらかのみ受講も可能です。